

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

30年12月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	62,614	62,614	209,939	209,939	19,905	122,324	6,849	3.15	3.15	1.72	1.72
19歳以下	855	6,197	3,401	20,910	242	1,713	63	3.53	25.61	1.99	12.21
20～24歳	5,826	6,975	19,640	23,645	1,678	9,895	511	3.47	4.16	1.98	2.39
25～29歳	8,764	6,940	29,572	23,469	2,502	14,913	747	3.50	2.77	1.98	1.57
30～34歳	7,230	6,713	25,169	22,617	2,061	12,909	538	3.51	3.26	1.95	1.75
35～39歳	5,841	6,081	20,466	20,318	1,745	11,025	591	3.35	3.48	1.86	1.84
40～44歳	6,147	5,610	20,642	18,717	1,990	12,249	751	3.09	2.82	1.69	1.53
45～49歳	6,366	5,257	22,393	17,566	2,239	14,346	875	2.84	2.35	1.56	1.22
50～54歳	5,903	5,185	19,236	17,333	2,105	12,600	785	2.80	2.46	1.53	1.38
55～59歳	4,753	5,178	16,084	17,315	1,648	10,382	674	2.88	3.14	1.55	1.67
60～64歳	4,467	4,480	15,048	14,775	1,573	10,190	625	2.84	2.85	1.48	1.45
65歳以上	6,462	3,998	18,288	13,274	2,122	12,102	689	3.05	1.88	1.51	1.10

年齢計	62,614	62,614	209,939	209,939	19,905	122,324	6,849	3.15	3.15	1.72	1.72
24歳以下	6,681	13,172	23,041	44,555	1,920	11,608	574	3.48	6.86	1.98	3.84
25～34歳	15,994	13,653	54,741	46,086	4,563	27,822	1,285	3.51	2.99	1.97	1.66
35～44歳	11,988	11,691	41,108	39,035	3,735	23,274	1,342	3.21	3.13	1.77	1.68
45～54歳	12,269	10,442	41,629	34,899	4,344	26,946	1,660	2.82	2.40	1.54	1.30
55歳以上	15,682	13,656	49,420	45,364	5,343	32,674	1,988	2.94	2.56	1.51	1.39

年齢計	62,614	62,614	209,939	209,939	19,905	122,324	6,849	3.15	3.15	1.72	1.72
44歳以下	34,663	38,516	118,890	129,676	10,218	62,704	3,201	3.39	3.77	1.90	2.07
45歳以上	27,951	24,098	91,049	80,263	9,687	59,620	3,648	2.89	2.49	1.53	1.35

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。